



2022年5月16日

各 位

上場会社名 日本トムソン株式会社
代表者 代表取締役社長 宮地茂樹
(コード番号 6480 東証プライム市場)
問合せ責任者 常務取締役 下村康司
(TEL. 03-3448-5868)

IKO 中期経営計画 2023 計数目標の上方修正に関するお知らせ

当社は、2021年5月17日付で公表いたしましたIKO中期経営計画2023（以下、中計）の計数目標について、下記の通り上方修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 変更内容

中計3カ年の連結業績目標

	当初目標（3カ年平均）	修正目標（3カ年平均）
営業利益	45億円以上	70億円以上
ROE	5%以上	7%以上

2. 変更理由

当社グループを取り巻く事業環境は、コロナ禍による物流の混乱をはじめ、燃料価格や原材料価格の高騰など不透明な状態が続いておりますが、一方で半導体関連産業を牽引役として市場は急激に拡大しています。

変化の激しい事業環境下においても、全役職員が中長期視点を持ち続け変革課題を完遂させるべく、中計の計数目標は「3カ年平均」にて設定しておりますが、初年度となる2022年3月期は、これまでの中計施策の積上げ効果もあり目標水準を上回った業績となりました。また、本中計における諸施策も順調に推移しており、関連市場における投資拡大も今しばらく継続するとの前提も踏まえ、今回の修正といたしました。

計数目標の修正に対し中計の基本方針等に変更はございませんが、想定を超える市場拡大を踏まえ、中長期成長戦略のさらなる検討と実行へ取組みを加速してまいります。

中期経営計画2023の計数目標見直し

IKO

- 半導体関連産業を中心とする需要拡大により、中計初年度は目標値を大きく上回る水準。足元における不確実リスクはあるものの、中期的にはさらなる市場拡大が見込まれる。

- 中計2023の3か年平均目標を上方修正

	'19.3~'21.3 3か年平均 実績	'22.3 初年度実績	'22.3~'24.3 3か年平均 目標 当初設定値	'22.3~'24.3 3か年平均 目標 今回見直し
営業利益	18億円	58億円	45億円以上	70億円以上
ROE	2.1%	6.7%	5%以上	7%以上

中期経営計画2023の位置づけ

IKO

- 事業環境認識 ~大きな社会変化と激しい市況の変動~

機会：技術革新による市場のさらなる拡大（5G/IoT/AI/自動化、デジタルシフトの波）

リスク：サプライチェーンリスク（コロナ感染拡大、部材・運賃の高騰、地政学リスクの高まり）

責任：持続可能な社会の実現（環境/社会課題の解決、コーポレートガバナンスの強化）

- 中計2023は、長期ビジョン実現に向けたステップ

⇒ 変化に強い筋肉質で価値の高い企業へ体質を強化



以上